

科目番号	26	科目名	デザイン史概説A	
英 文 科 目 名				
大学・短期大学名	成安造形		大学	
連 絡 先	滋賀県大津市仰木の里東4-3-1			
	TEL :	077-574-2113	FAX :	077-574-2120
担 当 教 員	島先 京一 (芸術 学部 教授)			
実 施 方 法	対面授業			
教 室 名	未定	会場		
授 業 期 間	2023 年 4 月 18 日 (火) ~ 2023 年 7 月 25 日 (火) <毎週 火曜日> 1 時限・講時 9 : 00 ~ 10 : 40			
超過時の選考方法				
成績評価方法	定 期 試 験 (筆 記)			%
	レ ポ ー ト 試 験 (期 末)		40	%
	平 常 点 (出 席 ・ 授 業 態 度)			%
	そ の 他 (ミ ニ レ ポ ー ト)		60	%
別 途 負 担 費 用	なし			
そ の 他 特 記 事 項	・参考になる資料を指示するので、18世紀から19世紀にかけてのヨーロッパの歴史について概観しておくこと。 ・オリジナルのノート作成を心掛けること			
<講義概要・到達目標>				
【講義概要】				
18世紀から19世紀にかけての産業革命は、人びとの生活を激変させた。特に、生活に用いる、様々な道具やモノ、或いは環境を形成するものづくりの現場は、大きな影響を受けた。それ以前には職人の手で一つひとつが手作業で制作されていたものが、機械によって一度に大量に生産されるようになったのである。この講義では、ものづくりの現場への機械の導入をめぐる、様々な工芸家やデザイナーの苦闘の跡を探っていく。そのことを通して、近代デザインの考え方の基礎の成立について知ることを目的とする。				
【到達目標】				
(1) 歴史という概念の相対性について考えることができる				
(2) デザインが社会の関係について考えることができる				
(3) 機械によるモノ作りとしてのデザインについて考えることができる				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	4 月 18 日	歴史とは何か		
2	4 月 25 日	産業革命の概要を考える		
3	5 月 9 日	産業革命とものづくり		
4	5 月 16 日	イギリス社会の階層性		
5	5 月 23 日	アルバート公とヘンリー・コールのデザイン改革		
6	5 月 30 日	1851年の万国博覧会		
7	6 月 6 日	ウィリアム・モリスの活動の概要		
8	6 月 13 日	ウィリアム・モリスのデザイン思考の革新性 1回目		
9	6 月 20 日	ウィリアム・モリスのデザイン思考の革新性 2回目		
10	6 月 27 日	美術工芸運動		
11	7 月 4 日	アール・ヌーヴォーの概要		
12	7 月 11 日	フランスとベルギーのアール・ヌーヴォー		
13	7 月 18 日	スコットランド、カタロニア、オーストリアのアール・ヌーヴォー		
14	7 月 25 日	アール・ヌーヴォーのデザイン史上の意味		
<教科書・参考書>				
参考になる資料を授業の進行に合わせて紹介します。				